

手賀沼観察会報告

2025 年 11 月 29 日（土） 10：00～14：00

参加者 5 名

晩秋の手賀沼をゆっくり歩きました。お天気も良く、ぽかぽかと気持ちの良い日。このところ参加できなかった会員さんも笑顔で参加してくださって、とてもうれしい一日となりました。

まず目の前に大きなイチョウの木が現れます、朝日に照らされ、真っ黄色で見事です。でもそれだけでなく、木のそばによるとギンナンがどっさりと落ちていて、拾ってくださいと言わんばかりでした。もちろん、少しいただいてきて、茶碗蒸しの中に落ち着きました。紅葉もすばらしく、「こんなに近くにこれほどのところがあるなら、わざわざ京都まで行く必要はないわね」との声も聞かれました。



畑の中を歩いて、沼の見える暖かいところでお昼の休憩。沼にはカモ達や白鳥がいました。でも、これだけの水場なので、もう少し鳥が多いと良かったのですが。近年、鳥も少なくなっているのでしょうか・・・午後はゆっくり駅まで歩きました。最後の上り坂が少しきつかったのですが、年配の会員さんも若いスタッフの優しいサポートで、がんばりました、お疲れ様でした！

ほんとうに、どこにでもある自然の風景、いまでは貴重になってしまった、そんな田園の中を歩ける幸せを感じた一日でした。

（小川真理子）

